

8. 結びつく世界との出会い

ヨーロッパの動き

4世紀末…①が東西に分裂→5世紀…②が滅びる

→国教であるキリスト教がヨーロッパ各地に広まる

→③を首長とするカトリック教会と結びつきが強まる

8世紀中ごろ…④世界が中央アジアからイベリア半島まで勢力をのばす

→⑤を基礎にした④法が整えられる

11世紀末…キリスト教の聖地であるエルサレムがイスラム勢力の支配下に入る→キリスト教と対立

→③のよびかけで⑥を派遣→以後200年にわたり送られる

14世紀…イタリアで⑦がおこる

→「モナ＝リザ」を描いた⑧、ミケランジェロなどの芸術家

→科学技術…コペルニクス・⑨が地動説を唱える

16世紀初め…ドイツのルター、スイスのカルバンが⑩を始める

→⑩を支持する人々は⑪(抗議する者)とよばれる

・イスラム世界…13世紀末のトルコに⑫、16世紀初めの北インドにムガル帝国

新航路の開拓

⑬…1492年、アメリカ大陸付近の島に到達

⑭…1498年、アフリカ南端を回り、インドに到達

⑮…1522年、船隊が世界一周を達成

17世紀、オランダが⑯を設立→東アジア貿易の実権を握る

日本の動き

鉄砲の伝来…1543年、⑰に漂着したポルトガル人が伝える→戦い方などに影響

キリスト教の伝来…1549年、⑱が鹿児島に上陸

→多くの宣教師が来日し信者が急増、1582年、キリシタン大名が⑲派遣

⑳貿易…16世紀後半に行われたスペイン人・ポルトガル人との間の貿易

→輸入品…中国産の㉑、絹織物、鉄砲など

→輸出品…おもに銀